

「第三者評価に参加して～事業者からのコメント～」

済美保育園

済美保育園は、平成18年に、一回目の第三者評価事業に参加させていただき、それから16年、今回二回目の第三者評価事業に改めて希望しました。希望した理由として、毎年、自園の理念や方針に沿った保育を検討し、計画を立て、遂行してきたものの、数年前から、自分たちの保育の内容がこれでいいのかと漠然と感じてきたためです。

今回参加し、様々な立場の職員の改善意欲の醸成を行い、三年目を迎えるコロナ禍で、保育を確認する機会が得られてよかったと思っています。

社会の変容に合わせてきた保育の内容、環境構成、保護者支援など保育園の現状を一つ一つ丁寧に見つめ直し、職員が子ども達の為に何ができるのか、様々な課題の共有ができました。また、当園が心掛けている「地域に根差した保育園」として、地域のニーズにどう応えていくか、信頼の獲得と保育サービスに対しても大きな自信を持つことができました。

社会福祉法人 慈恵会 済美保育園は、今年で70周年を迎えます。当園の独自性を活かしながら、保育内容の更なる充実に向けた取り組み、今後も「保護者と職員と一緒に手を携えて、子どもたちに寄り添える保育園」を目指して進めてまいります。

最後に、評価委員の方々には、私たちの様々な想いを汲み取っていただき、また、改めて気付かせていただいたこともありました。

色々な事例を提示していただいたことで、わかりやすく、ご熱心な姿勢に感銘を受けました。参加して本当に良かったです。

ありがとうございました。